

高岡市その他施設個別施設計画

令和3年3月

高岡市

1 本市の公共施設マネジメントの取組み

本市では、これまで人口の増加や住民ニーズなどに応じて公共施設を整備してきましたが、現在、これらの施設の老朽化が進行しています。今後、人口減少や少子高齢化が進行し、厳しい財政運営を強いられることが見込まれる中、近い将来、老朽化した施設に対する多額の改修・更新費用が必要となることを見込まれます。

このため、本市では、公共施設の総合的かつ計画的な管理を進めるため、2016年3月に「高岡市公共施設等総合管理計画（以下「管理計画」という。）」を策定し、公共施設マネジメントの基本方針を「施設総量の適正化」「長寿命化の推進」「施設の有効活用」と決めました。

さらに、2018年3月には、公共施設マネジメントを強力に推進していくため、個々の施設の集約化、複合化、譲渡、廃止、コスト削減など、今後の具体的な方向性の指針となる「高岡市公共施設再編計画（以下「再編計画」という。）」を策定し、公共施設の総延床面積を2035年度までに15%削減する目標を達成するため、施設再編に取り組んでいます。

今後も維持していく施設については、管理計画に掲げる基本方針に基づき、耐用年数以上の使用を可能とするよう長寿命化を推進するため、「高岡市その他施設個別施設計画（以下「個別施設計画」という。）」を策定します。

2 計画の位置づけ

個別施設計画は、管理計画の下位に位置づけられる計画です。

3 対象施設の概要

分類	施設名	所在地(地番)
その他施設	二上霊苑	城光寺字犬山 46 外
	高岡斎場	グリーンパーク 1
	高岡駅前西自転車駐車場	末広町 1006-1
	高岡駅前自転車駐車場	下関町 452-6 外
	高岡駅南自転車駐車場	駅南五丁目 801-3
	越中中川駅前自転車駐車場	中川字西 741-4
	西高岡駅前自転車駐車場	立野字高池 312-7 外
	戸出駅前自転車駐車場	戸出町二丁目 2354-2 外
	雨晴駅前自転車駐車場	太田字澤 4943-2
	伏木駅前自転車駐車場	伏木古国府 1-2
	能町駅前自転車駐車場	能町字立ノ上 1436-21
	米島口自転車駐車場	米島字表向 453-1
	福岡駅前自転車駐車場	福岡町下叢 258-3 外
	片原町自転車駐車場	片原町 43-1
	末広・御旅屋大型観光バス駐車場 (エレベーター棟) (R2.4 オタヤグ リーンパーキングから名称変更)	片原町 1-6
	新高岡駅立体駐車場	下黒田 1804-1 外
	街路トイレ	末広町 1176-1 の内 外
	福岡小学校公共トイレ	福岡町大野 429 外
	国分浜公衆トイレ	伏木国分 1 丁目地先
	JR 越中中川駅周辺公衆トイレ	中川一丁目 741-4
	JR 戸出駅周辺公衆トイレ	戸出町二丁目 2409
	JR 伏木駅周辺公衆トイレ	伏木古国府 310-2
	西高岡駅周辺公衆トイレ	立野高池町 312-3
	JR 二塚駅周辺公衆トイレ	二塚丸ヶ口 2216-3
	高岡やぶなみ駅公衆トイレ	羽広 1055
	道の駅「雨晴」東側駐車場公衆トイレ	太田字岩崎 5291-1 外
	スクールバス車庫	福岡町五位字島崎 1355-3 外
	公営バス車庫 (下叢新)	福岡町下叢新 444 外
	公営バス車庫 (沢川)	福岡町沢川字北島 1045 外
	公営バス待合所 (福岡小学校)	福岡町大野 15 外
	福岡地域イベント用資材収納倉庫	福岡町大滝 144
	福岡地域イベント用資材収納倉庫	福岡町大滝 290-1 の内
	高岡砺波インター線簡易パーキング 待合室・トイレ	戸出西部金屋 780
	高岡やぶなみ駅東側休憩施設	羽広 32-3
高岡やぶなみ駅西側休憩施設	羽広 32-3	

※個別施設計画で対象とする施設は、2020年3月31日現在で保有する建築物である。

※御旅屋駐車場、高岡中央駐車場については別に個別施設計画を策定

4 計画期間

10年間 (R3年度～R12年度)

5 対象施設の状態等

(1) 建物状況 (R1 年度)

施設名	延床面積 (m ²)	建築年度 (年度)	築年数 (年)	構造	耐用年数 (年)	資産老朽化比率 (%)	劣化度 (点)	耐震性 (点)
二上霊苑	338.24	S49	45	RC	50	70	28	100
高岡斎場	7,289.20	H20	11	SRC	50	20	7	100
高岡駅前西自転車駐車場	117.00	S55	39	S	31	100	74	100
高岡駅前自転車駐車場	548.55	H19	12	S	31	40	9	100
高岡駅南自転車駐車場	412.78	H4	27	S	31	89	37	100
越中中川駅前自転車駐車場	312.32	H2	29	S	31	73	47	100
西高岡駅前自転車駐車場	197.04	H12	19	S	31	63	44	100
戸出駅前自転車駐車場	327.40	H6	25	S	31	83	47	100
雨晴駅前自転車駐車場	70.20	H7	24	W	15	100	37	100
伏木駅前自転車駐車場	136.25	H8	23	S	31	76	37	100
能町駅前自転車駐車場	59.80	H13	18	S	31	59	37	100
米島口自転車駐車場	44.10	H14	17	S	31	56	37	100
福岡駅前自転車駐車場	204.96	H25	6	LGS	24	25	9	100
片原町自転車駐車場	21.60	H22	9	LGS	24	38	9	100
末広・御旅屋大型観光バス駐車場(エレベーター棟)	30.25	H5	26	S	31	86	25	100
新高岡駅立体駐車場	9633.47	H26	5	S	31	16	6	100
街路トイレ	33.09	H8	23	RC	38	62	21	100
福岡小学校公共トイレ	56.40	H8	23	W	15	100	12	100
国分浜公衆トイレ	37.68	H15	16	W	15	100	15	100
JR 越中中川駅周辺公衆トイレ	17.68	H20	11	PC	38	30	7	100
JR 戸出駅周辺公衆トイレ	17.68	H20	11	PC	38	30	8	100
JR 伏木駅周辺公衆トイレ	35.20	H21	10	RC	38	27	7	100
西高岡駅周辺公衆トイレ	23.12	H26	5	RC	38	14	6	100
JR 二塚駅周辺公衆トイレ	9.20	H26	5	RC	38	13	6	100
高岡やぶなみ駅公衆トイレ	29.56	H29	2	RC	38	5	6	100
道の駅「雨晴」東側駐車場公衆トイレ	25.86	H2	29	RC	38	30	6	100
スクールバス車庫	33.12	S52	42	S	31	100	34	100
公営バス車庫 (下蓑新)	236.16	S53	41	S	31	100	-	100

施設名	延床面積 (㎡)	建築年 (年度)	築年数 (年)	構造	耐用年数 (年)	資産老朽化 比率 (%)	劣化度 (点)	耐震性 (点)
公営バス車庫 (沢川)	50.26	S54	40	S	31	100	47	100
公営バス待合所 (福岡小学校)	60.20	H25	6	LGS	25	20	9	100
福岡地域イベント用資材収納倉庫	46.20	H25	6	S	31	20	7	100
福岡地域イベント用資材収納倉庫	64.64	S56	38	S	31	100	25	100
高岡砺波インター線簡易パーキング待合室・トイレ	45.70	H27	4	RC	15	27	6	100
高岡やぶなみ駅東側休憩施設	6.88	H29	2	S	38	3	3	100
高岡やぶなみ駅西側休憩施設	4.52	H29	2	S	38	3	3	100

資産老朽化比率は、35%～50%程度が平均的な値といわれており、対象施設は、平均で54%となり老朽化が進行しています。

劣化度は、改修を行った施設や日頃から丁寧な管理、利用が行われている施設は、築年数に関わらず劣化度が低くなります。

耐震性は、耐震化不要の建物を100点、現行の耐震基準に満たない又は耐震診断未実施の建物を0点とし、対象施設は全て耐震化不要となっています。

(2) 利用状況・収支状況 (R1 年度)

施設名	利用者数 (人)	収入 (千円)	支出 (千円)	収支 (千円)
二上霊苑	-	6,307	6,282	25
高岡斎場	2,048	43,127	181,036	▲137,909
高岡駅前西自転車駐車場	44,165	0	410	▲410
高岡駅前自転車駐車場	197,100	0	1,473	▲1,473
高岡駅南自転車駐車場	93,805	85	773	▲689
越中中川駅前自転車駐車場	57,305	0	130	▲130
西高岡駅前自転車駐車場	35,770	0	122	▲122
戸出駅前自転車駐車場	67,160	0	130	▲130
雨晴駅前自転車駐車場	3,650	0	56	▲56
伏木駅前自転車駐車場	20,805	0	122	▲122
能町駅前自転車駐車場	35,770	0	122	▲122
米島口自転車駐車場	3,650	0	0	0
福岡駅前自転車駐車場	-	104	88	16
片原町自転車駐車場	5,840	0	198	▲198
末広・御旅屋大型観光バス駐車場 (エレベーター棟)	20,630	2,273	9,159	▲6,886

施設名	利用者数 (人)	収入 (千円)	支出 (千円)	収支 (千円)
新高岡駅立体駐車場	85,312	62,205	31,095	31,110
街路トイレ	-	0	702	▲702
福岡小学校公共トイレ	-	0	549	▲549
国分浜公衆トイレ	-	0	795	▲795
JR 越中中川駅周辺公衆トイレ	-	0	324	▲324
JR 戸出駅周辺公衆トイレ	-	0	64	▲64
JR 伏木駅周辺公衆トイレ	-	0	541	▲541
西高岡駅周辺公衆トイレ	-	0	581	▲581
JR 二塚駅周辺公衆トイレ	-	0	306	▲306
高岡やぶなみ駅公衆トイレ	-	0	623	▲623
道の駅「雨晴」東側駐車場公衆トイレ	-	0	-	-
スクールバス車庫	-	0	0	0
公営バス車庫（下叢新）	-	2	8,138	▲8,136
公営バス車庫（沢川）	-	3	13	▲11
公営バス待合所（福岡小学校）	-	0	0	0
福岡地域イベント用資材収納倉庫	-	0	0	0
福岡地域イベント用資材収納倉庫	-	0	0	0
高岡砺波インター線簡易パーキング待合室・トイレ	-	0	1,842	▲1,842
高岡やぶなみ駅東側休憩施設	-	0	0	0
高岡やぶなみ駅西側休憩施設	-	0	0	0

※道の駅「雨晴」東側駐車場公衆トイレの支出については、スポーツ・レクリエーション系施設個別施設計画に記載している道の駅「雨晴」の支出8,600千円の中に含まれる。

6 対象施設の今後の方向性

再編計画において、対象施設の今後の方向性を示しており、各施設の判定結果等は次のとおりです。なお、方向性が維持（コスト削減、利用促進を含む）の施設は、今後、長寿命化により維持していくこととします。

再編計画（抜粋）

施設名	実施基準 判定結果	スケジュール			摘要
		短期 (2018- 22)	中期 (2023- 27)	長期 (2028- 35)	
二上霊苑	維持				
高岡斎場	コスト削減				
高岡駅前西自転車駐車場	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
高岡駅前自転車駐車場	維持				
高岡駅南自転車駐車場	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
越中中川駅前自転車駐車場	維持				
西高岡駅前自転車駐車場	維持				
戸出駅前自転車駐車場	維持				
雨晴駅前自転車駐車場	廃止			廃止	
伏木駅前自転車駐車場	維持				
能町駅前自転車駐車場	維持				
米島口自転車駐車場	利用促進				
福岡駅前自転車駐車場	維持				
片原町自転車駐車場	廃止			廃止	
末広・御旅屋大型観光バス駐車場（エレベーター棟）	方針決定	方針決定			あり方検討を行い、その上で方針を決定。
新高岡駅立体駐車場	利用促進				
街路トイレ	維持				
福岡小学校公共トイレ	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
国分浜公衆トイレ	更新				同上
JR 越中中川駅周辺公衆トイレ	維持				
JR 戸出駅周辺公衆トイレ	維持				
JR 伏木駅周辺公衆トイレ	維持				

施設名	実施基準 判定結果	スケジュール			概要
		短期 (2018- 22)	中期 (2023- 27)	長期 (2028- 35)	
西高岡駅周辺公衆トイレ	維持				
JR 二塚駅周辺公衆トイレ	維持				
道の駅「雨晴」東側駐車場公衆トイレ	維持				
スクールバス車庫	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
公営バス車庫（下叢新）	更新	更新			区画整理のため別地に更新。既存施設は廃止。
公営バス車庫（沢川）	更新				財政状況を踏まえ、計画的に更新（時期未定）。
公営バス待合所（福岡小学校）	コスト削減				
福岡地域イベント用資材収納倉庫	維持				
高岡砺波インター線簡易パーキング待合室・トイレ	維持				

※高岡やぶなみ駅公衆トイレ、福岡地域イベント用資材収納倉庫(福岡町大滝 290-1 の内)、高岡やぶなみ駅東側休憩施設、高岡やぶなみ駅西側休憩施設については再編計画策定後に所管替・新設

7 長寿命化の考え方

管理計画において、公共施設マネジメントの基本方針の1つとして「長寿命化の推進」を掲げています。「今後も保有し続ける必要性のある施設については、対症的な「事後保全」から計画的な「予防保全」による維持管理にシフトし、定期的な点検・診断等により、劣化・損傷の程度や原因等を把握・評価し、優先度に応じた修繕を行うことにより、LCCの縮減を図るとともに、安全・安心を確保しながら期待される耐用年数以上の使用に努める」としており、この基本方針に基づき長寿命化を推進します。

対象施設は、計画的な保全に努めてきたことから、一部の不具合を除き、躯体等に関する大きな問題はなく、今後、定期的な点検・修繕等を実施の上、必要があれば個別施設計画を見直すこととし、更なる長寿命化を図ることとします。

8 対象施設の対策費用

対象施設における設備の更新や改修等に要する今後 10 年間の対策費用は 6.2 億円です。ただし、実際の対策費用は、工事発注時における詳細な設計や今後の災害等の発生状況、社会情勢の変化を踏まえながら算定します。

○用語解説

行	用語	解説
カ行	公共施設マネジメント	公共施設の総合的かつ計画的な管理を行う仕組み
サ行	資産老朽化比率	建物の取得価額に対する減価償却累計額の割合。資産の老朽化度合を表す指標で、35～50%程度が平均的な値といわれており、100 %に近いほど老朽化していることを表す
	事後保全	施設、設備が故障した段階で修繕を行うこと
タ行	耐震性	耐震化不要の建物を 100 点、現行の耐震基準に満たない又は耐震診断未実施の建物を 0 点とし、各棟の床面積で加重平均した値
ヤ行	予防保全	施設、設備を計画的に点検・修繕し、故障を未然に防ぐこと
ラ行	LCC（ライフサイクルコスト）	施設の計画、設計の段階から建築、維持管理、解体に至るまでに必要な費用の総額
	劣化度	施設管理者が行う部位ごとの点検結果(A～D の 4 段階評価)を点数化したもの。点数が大きいほど劣化が進行していることを意味する